

⑤ 日本国特許庁 (JP)

⑥ 実用新案出願公報

⑦ 公開実用新案公報 (U)

昭62-86681

⑧ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑨ 公開 昭和62年(1987)5月19日

G 09 F 9/00

312.

5731-5C

G 09 G 1/00

H 04 N 5/64

F-6517-5C

特許請求 未請求 (全3頁)

⑩ 考案の名称 表示ユニットの支持機構

⑪ 発 願 昭和60-180105

⑫ 出 願 昭和60(1985)12月5日

⑬ 考 案 者 山 田 源 兵庫県加東郡佐用町佐用35番 富士通株式会社内

⑭ 出 願 人 富士通株式会社 川崎市中原区上小田中1015番地

⑮ 代 理 人 弁理士 芳 村 貞一

⑯ 実用新案登録請求の範囲

表示ユニット1を搭載した受台3と、該受台3を支持するベース4とを装備して成る表示ユニットの支持機構であつて、

該支持機構は、互いに対向する側的一对の右端ネジ10aと左端ネジ10bとが形成されて成る受台3およびベース4と、前記端ネジ10a、10bに対応する一对の右端ネジ11a、左端ネジ11bを有して成る昇降用リング8とを具備し、

昇降用リング8の回転によつて、前記一对の端ネジ11a、11bに螺入された端ネジ10a、10bを介して前記受台3が上下方向に移動する構成にしたことを特徴とする表示ユニットの支持

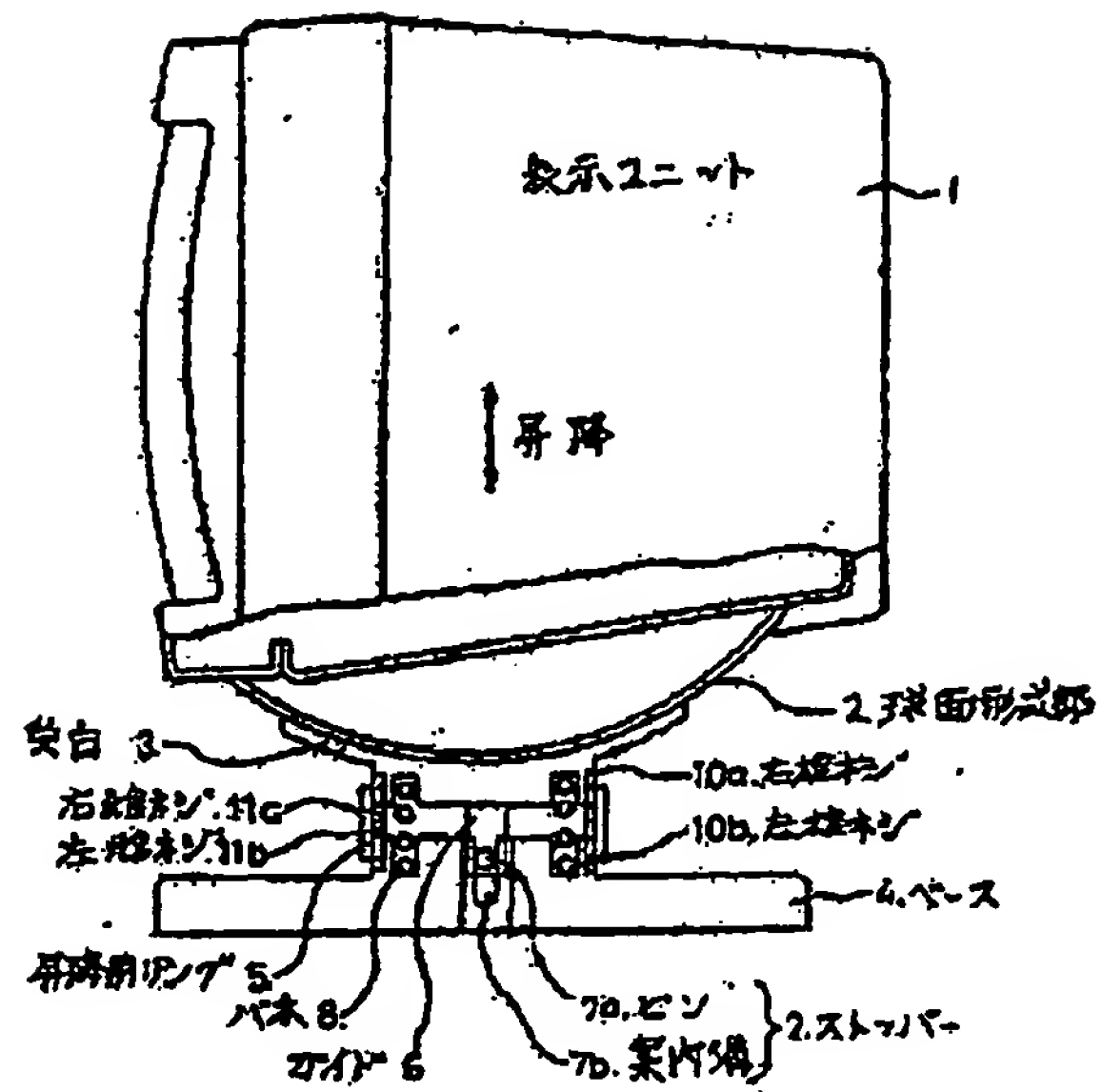
機構。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の実施例を示す要部側断面図、第2図は本考案を適用した表示装置の構成を示す斜視図である。第3図は従来の支持機構の構成例を示す要部側断面図である。

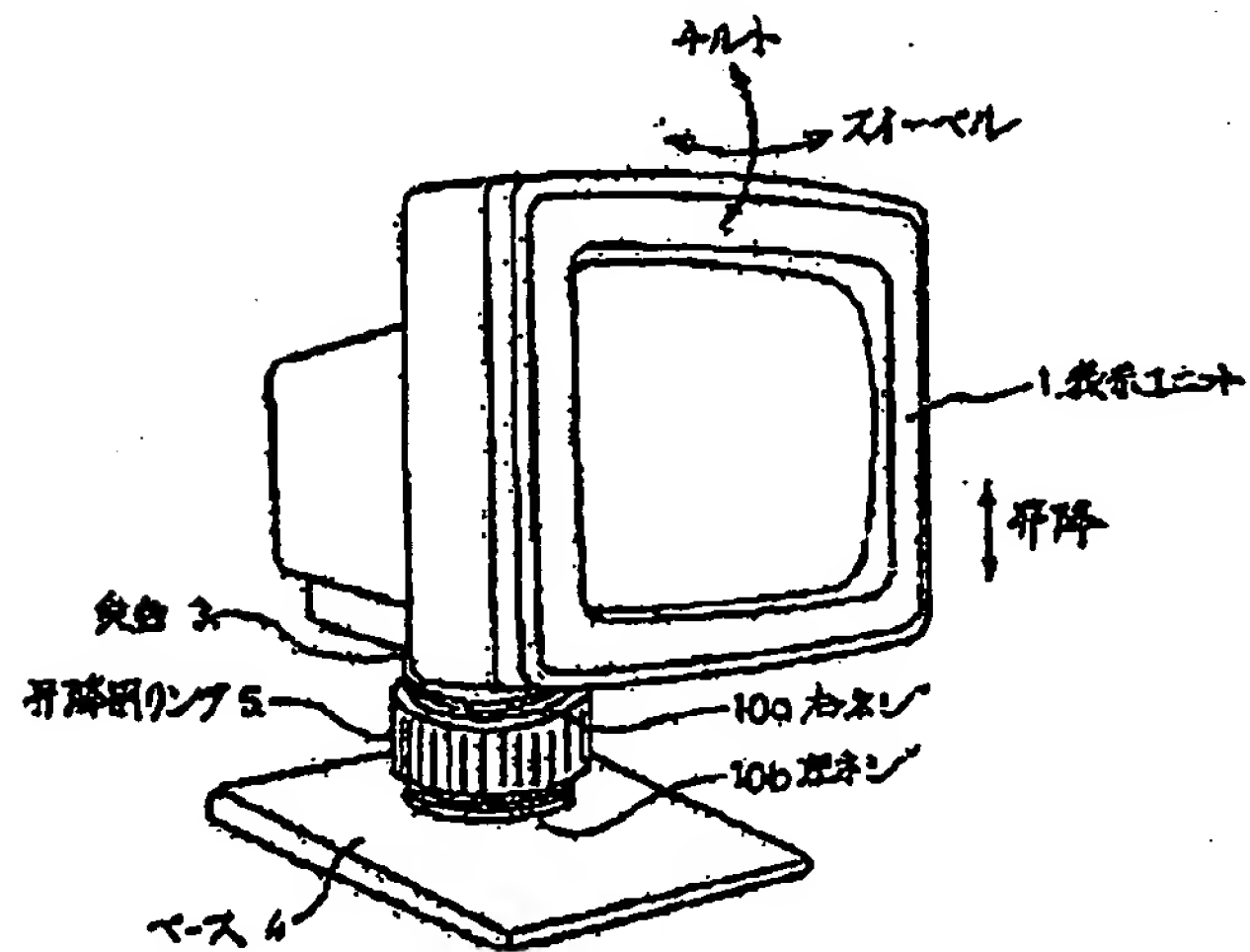
図中、1は表示ユニット、2は取付部、3は受台、3aは支持面、4はベース、5は昇降用リング、6はガイド、7はストッパ、7aはピン、7bは案内溝、8はバネ、10aは右端ネジ、10bは左端ネジ、11aは右端ネジ、11bは左端ネジをそれぞれ示す。

第1図



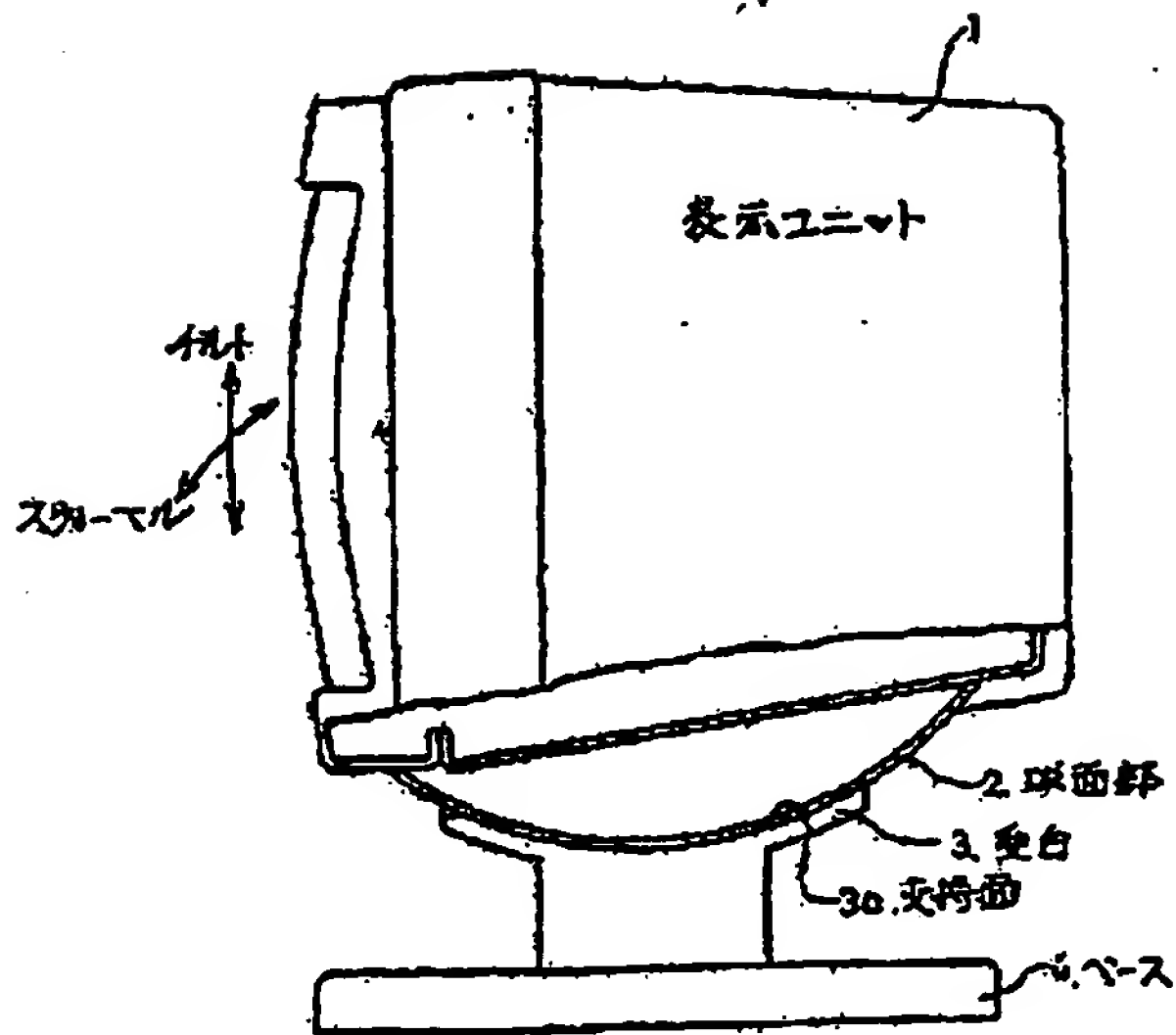
本発明の一実施例図

第2図



本発明を適用した表示装置の構成図

第3図



従来の支持機構の構成例図